

全員協議会 会議録（要点筆記）

日時：令和7年12月2日（火）

場所：全員協議会室

午後1時30分 開議

午後2時23分 散会

【上程議案の補足説明】

1. 専決処分 of 報告について（除草作業中の車両損傷事故の和解及び損害賠償の額の決定）

子ども未来部長（間瀬恒幸）：資料に基づき説明

坂井美穂議員：具体的な再発防止策はあるか。

子ども未来部長（間瀬恒幸）：今後は草刈りをする際、作業する近くに車を駐車をしない、また車が近くに停まっている場合には草刈機を使用しないよう徹底してまいります。

坂井美穂議員：過失のあった当事者に対して、損害賠償が発生し、このような議会の場で報告がされていることや、市からいくら支出があったかといった情報は共有されているのか。

子ども未来部長（間瀬恒幸）：賠償金額がこれくらいになるということはお伝えしております。議会の場で詳細な報告をするというところまでは共有しておりません。

坂井美穂議員：再発防止策を講じていても防げない場合は仕方がないが、ルールの徹底がない状態で起きてしまうことは、看過できないと感じる。毎回このように報告は受けているが、全庁的なルールの徹底を改めてお願いしたい。

副市長（山本卓美）：情報共有はできているつもりでしたが、この種の事故はなくなるのが現状です。再発防止策については、部内だけでなく部をまたいで全庁的に対応できるよう、具体的な対応策を示しながら、改めて周知・情報共有を徹底してまいります。

芳金秀展議員：今回の草刈作業の主催はどこか。また、保育園の父母の会が自主的に行っている除草作業との責任の線引きはどうなっているか。

子ども未来部長（間瀬恒幸）：保育園主催のもと、保護者の方に協力をいただいで実施したものです。責任の所在はケースバイケースで異なりますが、場所や園の職員が除草の仕方を指導したり一緒に作業したりしていたかなどの状況によって変わってくると思っています。今回の件は市（保育園）が主体のため、市の損害賠償保険を使用しました。ボランティアの方が職員の管理外で作業し事故があった場合は、ボランティア保険の対象になると考えています。

國弘秀之議員：賠償額 30万765円の内訳はどのようなか。

子ども未来部長（間瀬恒幸）：ミニバンのガラス交換費用に加え、車内にあったベビーカーに割れたガラスが飛散したため、その洗浄費用が含まれています。

2. 半田市公告式条例等の一部改正について

総務部長（伊藤奈美）：資料に基づき説明
質疑なし

3. 地域共創センターの設置について
企画部長（大木康敬）：資料に基づき説明
有留麻由議員：委託先は現在の開館準備会のメンバーが中心となるのか。
教育部長（森田知幸）：準備会の方が中心となります。現在、自治区、PTA、
地元企業などが加わり、新たな法人格を取得しようと準備を進めている
ところです。
有留麻由議員：学校と地域とのつなぎ役を担える人材は確保できているか。
企画部長（大木康敬）：メンバーの中に学校関係者が加わるような構造を
考えています。小学校の敷地内に設置する施設ですので、学校・地域・
行政が連携しやすい形を目指してまいります。
4. 機構改革（案）について
企画部長（大木康敬）：資料に基づき説明
芳金秀展議員：建設部の再編で、総合的な調整が都市計画課になるとのこ
とだが、公共施設全般の総合調整は今まで通り企画課が行うのか。
企画部長（大木康敬）：公共施設の最終的な総合調整は、これまで通り企
画課が行います。建設部は専門職がいるため、施設の修繕方針の順番や
概算金額の算出などで建築課が関わる形になります。
5. 半田市議会の議員の議員報酬並びに半田市特別職員及び半田市職員の給与
の改定について
企画部長（大木康敬）：資料に基づき説明
質疑なし
6. 半田市特別職員の給与の特例に関する条例の制定について
企画部長（大木康敬）：資料に基づき説明
質疑なし
7. 半田市特別職の職員で非常勤のものの報酬の改定について
企画部長（大木康敬）：資料に基づき説明
質疑なし
8. 半田市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び半田市職員の育児休業等
に関する条例の一部改正について
企画部長（大木康敬）：資料に基づき説明
質疑なし
9. 半田市モーターボート競走事業こどもの未来応援基金条例の制定について
総務部長（伊藤奈美）：資料に基づき説明
質疑なし
10. 乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）に係る条例の制定について
子ども未来部（間瀬恒幸）：資料に基づき説明
有留麻由議員：利用上限が月10時間というのは大変短いと感じる。モデル
事業では「毎日預けたい」という感想も出ているようだが、市として上限
を引き上げる検討はあるか。
子ども未来部長（間瀬恒幸）：本市では本事業の他に一時預かり事業も実施
しているため、この制度については月10時間を上限としていく予定です。

有留麻由議員：制度の目的が一時預かりとは異なると考えるが、どのようなか。
子ども未来部長（間瀬恒幸）：本制度は、集団生活に慣れるお試しの側面
があります。そのため、現時点では1日2.5時間を月4日間試していただ
くような制度設計を考えています。

1 1. 知多都市計画石塚地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の制
定について

建設部長（村瀬浩之）：資料に基づき説明
質疑なし

【報告案件】

1 2. 半田市音楽文化振興に関する協定（第3期）の締結について

教育部長（森田知幸）：資料に基づき説明
質疑なし

1 3 半田市水道事業経営戦略のパブリックコメント手続の結果及び結果の公表
について

水道部長（岸岡宏昌）：資料に基づき説明
質疑なし

午後2時23分 散会